



洗濯機用水栓上部 (ストッパーつき)

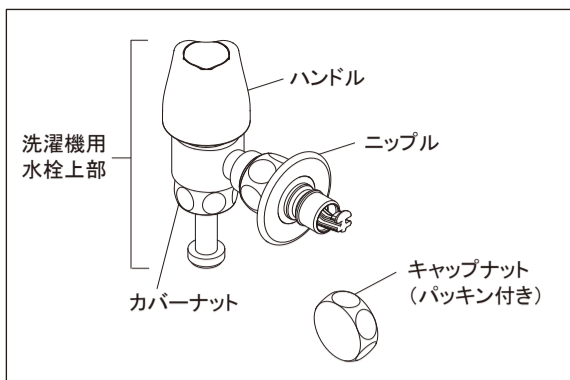
732-031-13

取扱施工説明書

製品同梱明細・各部のなまえ * 下記を参照の上、同梱部材を確認してください。

洗濯機用水栓上部	○
キャップナット(パッキン付き)	○

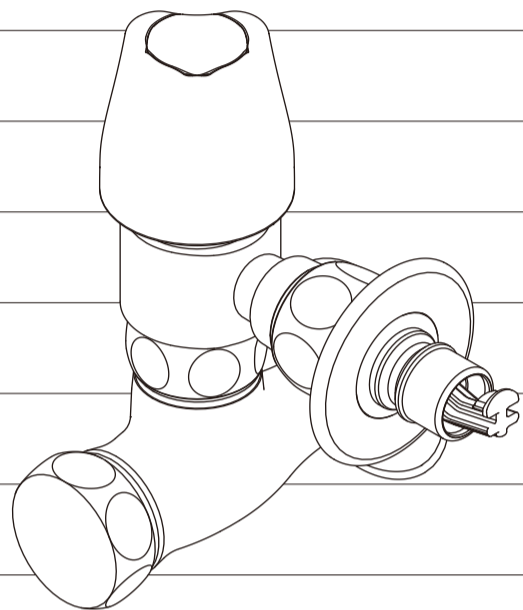
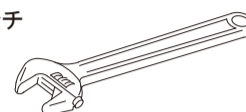
* 上記部材に加えて、
● 取扱施工説明書を同梱しています。



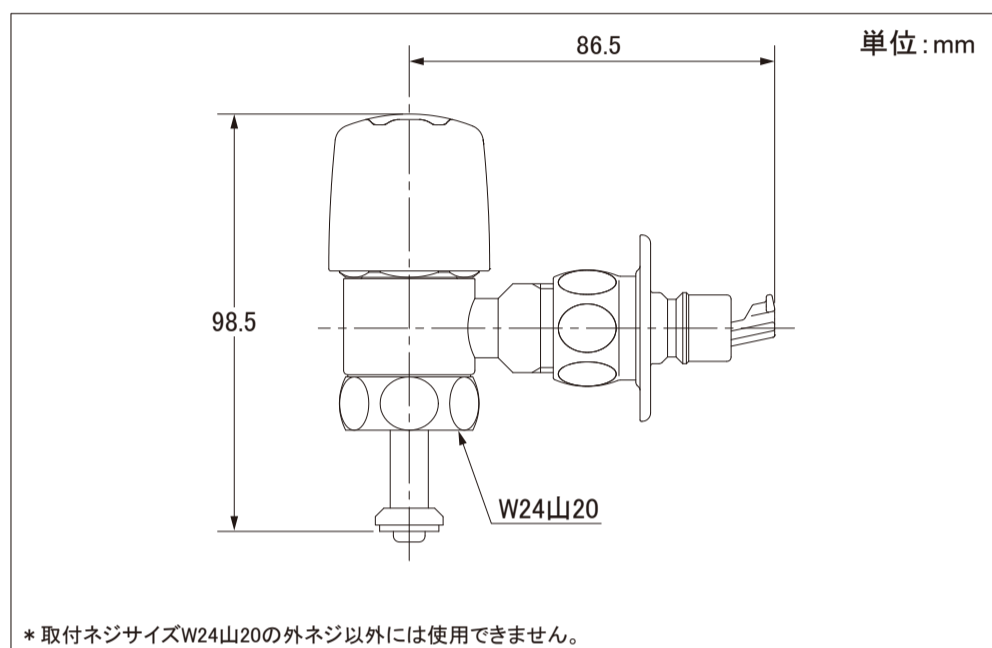
施工に必要な工具

* 品名の下に品番のある工具は弊社の製品です。

● モンキーレンチ



寸法図



施工前・使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

このたびは、洗濯機用水栓上部(ストッパーつき)をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

安全上のご注意

施工前・使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく使用してください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注意 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または、物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

注意 気をつけていただきたい「注意」を表します。

禁止 してはいけない「禁止」を表します。

強制 必ず実行していただく「強制」を表します。

施工上のご注意

注意 ● レンチなどの工具を使用する際は、それぞれの工具に付属している取扱説明書などをよくお読みの上、使用してください。

強制 ● 施工する際は必ず軍手などを使用してください。手などにケガをする恐れがあります。
● 凍結の可能性がある場所には取付けないでください。凍結により破損する恐れがあります。

使用上のご注意

注意 ● 洗濯機用水栓上部のカバーナットは必ず、定期的にゆるみがないかを確認してください。ナットがゆるむと水もれを起こし、家財などをぬらす恐れがあります。

強制 ● 接続するホースは必ずロックレバー付きの給水ホースを使用してください。
● 接続する給水ホースは、長さに余裕のあるものを使用してください。ホースを無理に引っ張ったり、ねじれた状態で使用しないでください。
● 取付け部分がゆるんだ場合は、レンチなどで締め直してください。
● 使用後は必ずハンドルを止水状態にしてください。

禁止 ● 50℃以上のお湯には使用しないでください。本品や使用している器具の破損や変形の原因となります。
● ハンドルは無理な力でまわさないでください。取付け部分がゆるみ、水もれの原因となります。

仕様

使用圧力	0.1~0.75MPa	使用流体	上水道水	使用温度	1~50℃
------	-------------	------	------	------	-------

取付けの前に

* 数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、元栓を閉めて止水します。水栓のハンドルを吐水状態にし水栓内部の水を抜いてから取付作業を行ってください。

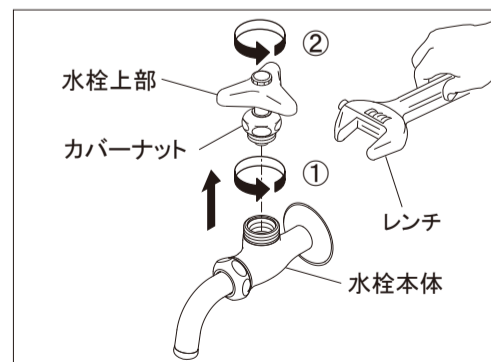
注意 ハンドルを吐水状態にしても水栓から水が出ないかを確認してください。止水不良により水がもれ、家財に損害を与える恐れがあります。

取付方法

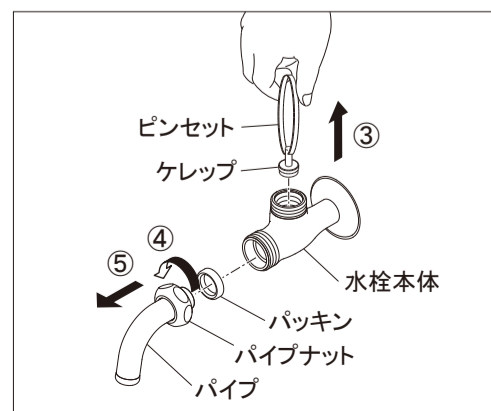
1. 水栓上部を取外します。

注意 作業の際は、水栓本体が絶対に動かないように注意して作業を行ってください。水栓本体がゆるむと、水もれする恐れがあります。

- ① カバーナットを「レンチ」などで矢印の方向にまわして外します。
- ② 水栓上部を手で矢印の方向にまわして外します。



- ③ 水栓本体に残っているケレップを「ピンセット」などで取り除きます。
- ④ パイプナットを「レンチ」などで矢印の方向にまわして外します。
- ⑤ パイプを外し、パッキンを取り除きます。



裏面へ続く➡

取付方法(つづき)

2. 本品を取付けます。

キャップナットの取付け

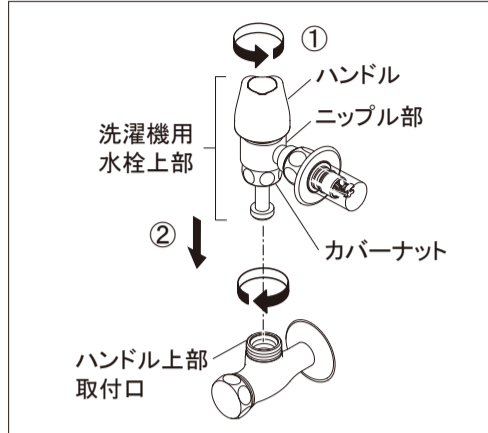
水栓本体にキャップナットを取付けて、矢印の方向にまわして「レンチ」などで締付けます。
*キャップナットにパッキンが入っていることを確認してください。



洗濯機用水栓上部の取付け

①ハンドルを矢印の方向にまわします。
*ハンドルを全開状態にして水栓本体のシート部へ先に当たらないようにしてください。

②水栓本体のハンドル上部取付口に差込み、カバーナットを「レンチ」などで矢印の方向にまわし、しっかりと締付けます。
*カバーナットを締付ける際は、ニップル部を持って動かないようにしてください。



③ハンドルを矢印の方向にまわします。
④ニップル部固定ナットを「レンチ」などでしっかりと締付けます。

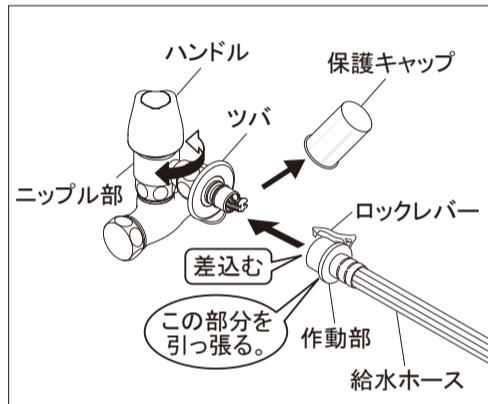


●給水ホースの着脱方法

取付方法

*ニップル部の向きは、給水ホースを接続しやすい方向に調節してください。
*ニップル部についている保護キャップを外してから、作業を行ってください。

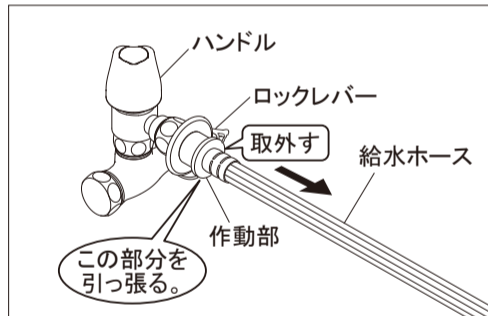
ハンドルを止水状態(閉)にし、給水ホースの作動部を引きながら、給水ホースがニップルのツバに当たるまでしっかりと差込み、ロックレバーをツバにかけます。



給水ホースは急な角度に曲がらないように設置してください。
吐水不良となり、十分な流量が得られない場合があります。

取外方法

ハンドルが止水状態(閉)であることを確認します。ロックレバーを解除した状態で、作動部を手前に引っ張りながら取外します。



給水ホースは必ずハンドルで止水してから取外してください。水もれにより、家財に損害を与える恐れがあります。

●取付後の点検

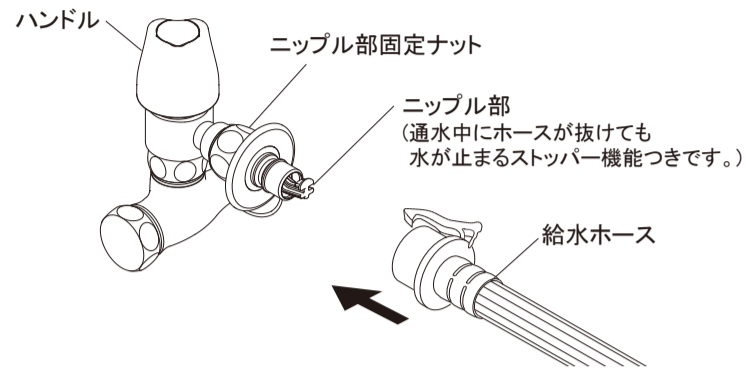
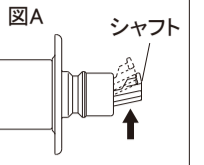
*「使用方法」の「●ハンドルの操作方法」を参考に、下記の点検を行ってください。

- ①ハンドルが止水状態にあり、給水ホースが接続されていることを確認します。
- ②元栓を開き、各部に水もれがないかを確認します。
- ③ハンドルを吐水状態にして、各部に水もれがないかを確認します。
水もれが発見された場合は、元栓を閉め、水もれする箇所を施工し直してください。

使用方法

●ストッパー機能について

給水ホースを差込む前に通水した場合や、通水中に給水ホースが外れた場合は、ハンドルを止水状態(閉)にし、図Aの矢印の方向にシャフトを押し込み、内部にたまった圧力を逃がしてから給水ホースをニップル部に差込み直してください。
*圧力を逃がす際、ニップル内部に溜まった水がこぼれますので、タオルやビニル袋などで受けながら作業してください。
*上記の方法で圧力を逃がせない場合は、止水栓または元栓を閉め、ニップル部固定ナットを「レンチ」などでゆるめ、完全に圧力を逃がしてから、再度取付方法に従って取付けてください。



- ニップル部固定ナットをゆるめる際は、必ず止水栓または元栓を閉めてください。止水不良により水がもれ、家財に損害を与える恐れがあります。
- 作業中は他の箇所がゆるまないように注意してください。
- 定期的に、本品および給水ホースの接続部などに水もれがないかを確認してください。

こんな時には…簡単な点検と対処

機能が正常に働かない時は、修理を依頼される前に次の要領で点検を行ってください。

現象	原因	対処のしかた
水が出ない	●ハンドルが吐水状態になっていない ●元栓が開いていない	●ホースを取付けてから吐水状態にする ●元栓を開く
水が止まらない	●止水状態になっていない	●止水状態にする
流量が少ない	●元栓が十分に開いていない	●元栓を開き流量を調整する
ホースが取付かない	●ホースが規格に適合していない	●日本電気工業会規格(JEM1206)に適合した洗濯機用カブラーホースをお求めください
ホースとの接続部分から水が漏れる	●ホースが正しく取付けられていない	●「給水ホースの着脱方法」を参照してホースを取付ける

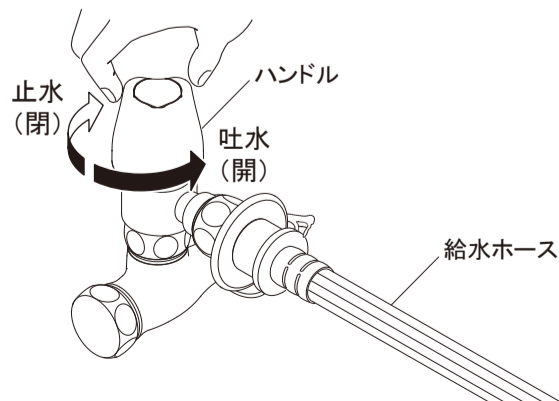
以上の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買上げの販売店(工事店)にお問合せください。

ご購入店名(施工業者名)

使用方法

●ハンドルの操作方法

ハンドルをまわすことで、吐水および止水ができます。



- 開閉操作は必ず、給水ホースを接続してから行ってください。
- 急な開閉操作は行わないでください。
- 使用後は必ず止水状態(閉)にしてください。

株式会社 **カクダイ**

本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-4 ☎(06)6538-1124

1015GF

M-H2404

無断転載・複写を禁ず